

四ッ葉だより

No. 108
2015.05

ごあいさつ

理事長 青戸 稔

若葉の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は四ッ葉福祉会へ格別のご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

平成二七年度は、新会計基準へ移行し、かつ事業体系についても経営基盤強化のための変更を行つてのスタートとなりました。

桜の開花と共に、新たな利用者様も加わり、職員一同、気持ちを新たに日々の支援に取り組んでいるところであります。

昨年度、法人設立三〇周年を記念して企画した全四回の旅行については、大変なご好評をいただきました。無事に終えることができました。参加された利用者様の良き思い出となり、明日へ向かう力となればと心より願っております。

光陰矢のごとしと申しますが、文字通り「箸のひと揃え」から準備を始め、歩んできた道のりを思い返すと、あつという間の三〇年であったとも感じ、同時に数々の困難を多くの方々に支えて頂いた感謝の念に堪えません。

今後の社会福祉法人には、公益性や福祉性、専門性といった本質の追求を行い、経営の高度化を行っていくという両立性が一層求められることとなります。まだまだ「定まっていない」印象が強い障がい福祉制度においては、私がこれまで職員に説いてきた「心は福祉、目は企業」の視点の体現が、いよいよ強く必要とされてくるのだと考えています。

法人設立三〇周年に続き、本年度は四ッ葉園の開所から三〇周年の節目を迎えることとなり、これに伴う記念企画を現在準備中です。

支えてくださる皆様への感謝の気持ちを忘れず、節目、節目に使命感を強めながら、今後の道のりをたくましく歩んでいく法人でありたいと考えております。

末筆となりましたが、本年度の皆様の御多幸を衷心より祈念し、挨拶とさせていただきます。



玉造温泉編



法人創立30周年 記念企画旅行

2月17日～18日、法人創立30周年記念企画旅行・第4弾：「玉造温泉『松の湯』1泊2日の旅」を実施しました。（参加者の希望・状況により、2つのコースを企画：①ゆったり温泉コース②出雲大社と玉造温泉コース）

②の出雲大社と玉造温泉コースは、遷宮以来大人気の出雲大社及び周辺を観光しながら、玉造温泉へ。私は、①ゆったり温泉コースに参加させていただきました。まっすぐ旅館に向かい、利用者様、職員みんなで温泉をゆっくり・じっくり楽しみながら、②コースのメンバーを待ちました。

そして全員で、待ちに待った夕食会食の膳へ。豪華な料理が並び、昼間の土産話を交えての談笑がはずみ、楽しい雰囲気の中、出雲のご馳走を堪能しました。

夕食後は、浴衣に着替え、それぞれの部屋やロビーフロアなどで思い思いに旅の夜を満喫しました。いつもと違う環境、時間の流れの中、利用者様の思わぬ楽しい一面やくつろぎの姿が見られ、温泉効果とともに癒された、思い出に残る旅となりました。

今後もこのような楽しい企画を実施できるよう、日々の支援を頑張っていきたいと思いました。

*このコースで、30周年記念企画旅行がすべて終了しました。各コースが無事に実施できましたことを関係者の皆様に感謝いたします。

アクティブ'99 生活支援主任 秋鹿 良輔

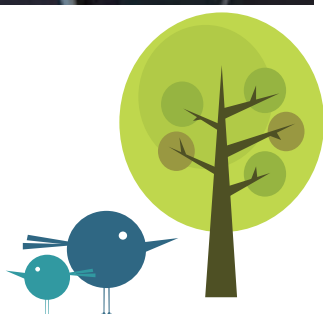
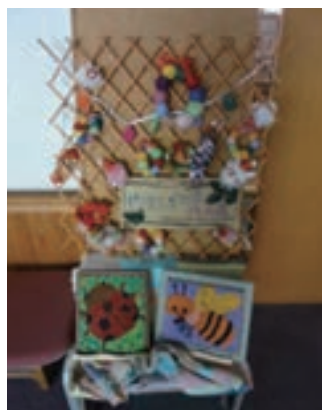


生活介護事業所 やすらぎの家

当事業所は平成11年4月に障がい者「デイサービス」としてスタートし、その後平成19年4月に現行の事業体系に移行、「生活介護事業所 やすらぎの家」として再スタートしました。地域や入所施設で生活される方々の日中活動の場として、創作活動、さをり織り、ボランティアによる絵画指導やミュージックケアなど、利用者様個々のニーズや個性に応じた多彩なメニューを提供し、利用者様が心身ともに日々健やかに過ごされるよう支援をしています。

日々の活動や様々な経験を通して、利用者様の隠れた力を見出し、可能性を広げて行けるよう支援に努めて行くことが私達職員の役割であると感じております。利用者様の变化は私達の喜びであり励みとなっています。小さな一歩でも前へ進んでいけるよう、利用者様一人ひとりに寄り添い、細やかな支援をこれからも心がけて行きたいと思っております。

生活介護事業所 やすらぎの家 所長 坂本 弘子



ミュージックケア



絵画教室



作品展示



様々な外出企画

研修報告

四ッ葉福祉会 「安全の日」研修

四ッ葉福祉会では毎年2月24日を「安全の日」と定めており、この時期に利用者事故・職員事故の防止のための様々な取り組みを行っています。



▲3月4日 防災・事故防止・虐待防止を主とした、リスク管理に関する研修を開催しました。

私は、昨年8月に四ッ葉園に入り、福祉の仕事に初めて携わりました。利用者の方と接するのも初めてでした。

四ッ葉園では、色々な研修会・講習会を実施しております。今までに、赤十字救急法講習会では、心肺蘇生法とAEDの使用方法を勉強し、防災訓練では、実際に入所利用者様を宿直者が避難誘導するという訓練でしたが、見守りをしながらどのように行動したら良いか考える訓練となりました。

四ッ葉福祉会安全の日のリスク管理研修では、常に何が起こるか分からないという気持ちを持って、利用者様と接し業務を行っていかねばいけません。

より安全に利用者様にご利用して頂けるよう努めて行きたいと思っています。

四ッ葉園 藤木 利子

生の体験談ゆえ、すべての言葉にリ

アリティと重みがありました。人の命を預かる現場にいることを改めて認識した研修でした。業務中、リスク発生の可能性を常に想定していく習慣をつけなければならぬと感じました。

私が所属する就労継続B型事業・印刷部門では、機械を扱う業務もあります。取り扱いには、十分注意し、パソコン等配線上の埃から火災が起こる場合もありますので、普段から整理整頓を心がけようと思います。

授産センターよつば 渡部 容子

相談窓口

四ッ葉園…0件

授産センターよつば…0件

行事予定

2015年5月～2015年10月

5月	1日(金)	春季帰省日
	6日(水)	帰園日
	11日(月)	全体集会
	25日(月)	工賃支給
	26日(火)	授産会議
6月	29日(金)	理事会・評議員会
	10日(水)	全体集会
	23日(火)	授産会議
	25日(木)	工賃支給
7月	10日(金)	全体集会
	24日(金)	四ッ葉園開所30周年記念パーティー
		工賃支給
	28日(火)	授産会議

8月	10日(月)	全体集会
	12日(水)	夏季帰省日
	13日(木)～	通所受入事業所休業日
	16日(日)	
	16日(日)	帰園日
	21日(金)	家庭実習報告会
	25日(火)	授産会議
9月		工賃支給
	28日(金)	理事会・評議員会
	10日(木)	全体集会
	25日(金)	工賃支給
	29日(火)	授産会議
10月	9日(金)	全体集会
	10日(土)	四ッ葉まつり

編集後記

今年の春は、天気が目まぐるしく変わり、様々な花があつという間に咲き、早くも新緑の季節を迎えそうです。

さて、昨年度は法人設立30周年を記念し、4班に分けて企画旅行を実施いたしました。また、四ッ葉まつりも地域の皆様への30年間の感謝をこめて実施いたしました。

そして本年度は四ッ葉園開園30周年を迎えます。これもひとえに皆様のご支援によって30年の長き間歩んでこられたと感謝しております。30周年を記念し、7月には福祉会・四ッ葉園の記念パーティーを行う予定となっております。

最後になりましたが、これからも四ッ葉福祉会をよろしくお願い致します。

四ッ葉だより No. 108
平成 27 年 5 月 25 日発行

発行所
社会福祉法人 四ッ葉福祉会
〒690-0121 松江市古志町 1551-4
TEL : 0852-36-8877
FAX : 0852-36-8894
URL : <http://www.yotsubaen.or.jp/>

編集・印刷
四ッ葉福祉会広報委員会

※本紙に使用した写真等は本人・家族の方の了解を得ています。